

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】参考書式例037

施設名	三ツ森児童館		
管理者名	特定非営利活動法人 新潟県ワーキングウーマン・サポートセンター	指定期間	平成24年4月1日 ~ 平成29年3月31日
担当課	北区健康福祉課		
所在地	新潟市北区高森429番地		
根拠法令	児童福祉法		
設置条例	新潟市児童館条例		
施設概要	敷地面積 454.28平方メートル、延床面積235.67平方メートル 建物構造 鉄骨造平屋立て 主な施設内容（構成施設の内容） 児童クラブ室（38.88平方メートル）、図書室（20.25平方メートル）、遊戯室（95.58平方メートル）、事務室（20.25平方メートル）、他		

施設設置目的
<p>児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、及びその情操をゆたかにすることを目的として設置する。</p>
管理・運営に関する基本理念、方針等
<ol style="list-style-type: none"> 1 地域児童に健全な遊びを提供し、その心身を健やかに育成するとともに保護者等による地域組織活動の育成助長を図る。 2 地域の乳幼児と保護者のために必要な遊びの場や情報の提供などを行い、子育てを支援する。 3 学校等、児童に関わる諸機関と連携を密にして、児童をはじめ地域住民に親しまれる施設とする。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	利用者数	地域の児童が恒常的に来館しているか。	年間利用者数 15,833人 1日平均54人	A	26%増加
	地域との連携	地域コミュニティや小中学校との事業共同開催	63回	A	地域との関わりがうまくいっている
	満足度	利用者(保護者)アンケートで「満足」が多数であるか	94%	A	満足度が非常に高い
	要望、苦情への対応	要望、苦情への対応が速やかにされたか	苦情なし 対応マニュアルは整備されている	A	
財 務	管理経費の節減	管理経費の節減の取り組み、工夫が十分であるか	光熱水費昨年比 +6.2%	B	
業 務	仕様書等に定める事項の遵守	仕様書等に定める事項の遵守	遵守した	B	仕様書等に定める事項を遵守している。
	行事の実施	児童等を対象とした行事を計画どおり実施したか	事業計画実施率 100%	B	年間活動計画を確実に実施した
	事故・災害発生時の対応	マニュアルの策定、訓練等の実施状況	緊急時対応マニュアル策定 避難訓練2回実施	A	避難訓練等を計画的に実施し、事故等にも適切に対応した。
人 材	職員研修の実施	内部研修の実施、外部研修への参加が十分であるか	21回延べ22人参加	A	職員すべてが研修会に参加
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	遵守した	A	

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
- B: 要求水準(評価指標)が達成されている
- C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

乳幼児親子:安心な子育てを指す。楽しい子育て支援のプログラムで母親達の仲間づくりを応援してきた。
毎週金曜「遊びの会」・NP講座・毎週水曜「さくらんぼクラブ自主活動」
小学生:自然活動の遊びを通して心豊かに育つよう支援、樽太鼓などの伝統芸能を継続して発表し地域を元気に活動。
日々の遊びの中に子どもの個々の発達を促す遊びを提供し人と関わる力を育ててきた。
地域:地域組織活動を中心にだれでも参加できる多世代交流の場を提供、大人が子どもと関わる楽しい活動の展開を行った。
管理経費の削減については利用者数の大幅な増加により主に光熱水費が増加した結果となったが節減の意識をさらに高め努力していきたい。また、仕様書に定める事項の遵守・行事の実施についても、どうしたらより内容が優れたものになるかの視点に立ち、より一層の創意工夫を行い活動してゆく方針。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

昨年度からの児童館4館一体管理での改善点を踏まえ、4館相互の情報共有を図りながら、効率的な運営を進めることができた。
研修も充実し人材育成にはげんでいる。地域コミュニティと連携をとって運営しており、地域に根付いた児童館としての役割を十分に果たしている。施設管理では定期的に巡回し、修繕を行った。日常的な清掃は職員が行い、環境整備に努めた。
管理経費節減について、努力、工夫したが光熱水費が昨年度より上がった結果となった。しかし、第一目的である来館者増に積極的に取り組んだ結果、昨年度より大幅に来館者が増加したという要因が大きいので、この努力の方を評価したい。次年度さらに創意工夫された上、結果を求めたい。

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】参考書式例037

施設名	早通児童センター		
管理者名	特定非営利活動法人 新潟県ワーキングウーマン・サポートセンター	指定期間	平成24年4月1日 ~ 平成29年3月31日
担当課	北区健康福祉課		
所在地	新潟市北区早通37番地1		
根拠法令	児童福祉法		
設置条例	新潟市児童館条例		
施設概要	敷地面積 約500平方メートル、延床面積336.88平方メートル 建物構造 鉄骨造平屋立て 主な施設内容（構成施設の内容）集会室（44.50平方メートル）、図書室（38.70平方メートル）、体育遊戯室（145.76平方メートル）、事務室（18.45平方メートル）、他		

施設設置目的
児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、及びその情操をゆたかにすることを目的として設置する。
管理・運営に関する基本理念，方針等
1 地域児童に健全な遊びを提供し、その心身を健やかに育成するとともに保護者等による地域組織活動の育成助長を図る。 2 地域の乳幼児と保護者のために必要な遊びの場や情報の提供などを行い、子育てを支援する。 3 学校等、児童に関わる諸機関と連携を密にして、児童をはじめ地域住民に親しまれる施設とする。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	利用者数	地域の児童が恒常的に来館しているか。	年間利用者数 14,923人 1日平均50.9人	A	24.8%増加
	地域との連携	地域コミュニティや小中学校との事業共同開催	84回	A	
	満足度	利用者(保護者)アンケートで「満足」が多数であるか	98%	A	満足度が非常に高い
	要望、苦情への対応	要望、苦情への対応が速やかにされたか	苦情なし 対応マニュアルは整備されている	A	
財 務	管理経費の節減	管理経費の節減の取り組み、工夫が十分であるか	光熱水費昨年比 △5.4%	A	経費節減について工夫、努力し成果を上げている
業 務	仕様書等に定める事項の遵守	仕様書等に定める事項の遵守	遵守した	B	仕様書等に定める事項を遵守している。
	行事の実施	児童等を対象とした行事を計画どおり実施したか	事業計画実施率 100%	B	年間活動計画を確実に実施した
	事故・災害発生時の対応	マニュアルの策定、訓練等の実施状況	緊急時対応マニュアル策定 避難訓練4回実施	A	避難訓練等を計画的に実施し、事故等にも適切に対応した。
人 材	職員研修の実施	内部研修の実施、外部研修への参加が十分であるか	23回延べ45人参加	A	職員すべてが研修会に参加
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	遵守した	A	

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

週2回の親子遊びを計画実施、BPの実施、コンセンサスの会場の協力など子育て支援に積極的に関わってきた。今後も保護者の子育てを支援し子育ての共同の場を提供していく。また、月2回の地域クラブの活動日を設け、地域の方と遊びや活動を通して子どもの健全育成に関心を持ってもらえるようにしており、報告等については指定管理者事務局に報告、連絡、相談をきちんと行っている。

未達成項目の改善については仕様書の定める事項の遵守はもとよりであるが、さらに創意工夫が必要かを再度考慮しA項目へのランクアップをめざしていく方針。また、行事の実施についても普段の遊びを大切にしながら、諸団体との連携も積極的に行い、今まで以上に児童がいろいろな経験ができるような活動をしていく。地域資源をつなぐ努力をしていく方針。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

4館一括指定管理になったことで、効率的な運営を行っている。研修も充実し人材育成にはげんでいる、地域に根付いた児童館として、地域コミュニティと連携しながら運営を行った。施設管理では定期的に巡回し、修繕を行った。日常的な清掃は職員が行い、環境整備に努めた。管理経費節減についても工夫、努力し、成果を上げている。

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】参考書式例037

施設名	葛塚東児童館		
管理者名	特定非営利活動法人 新潟県ワーキングウーマン・サポートセンター	指定期間	平成24年4月1日 ~ 平成29年3月31日
担当課	北区健康福祉課		
所在地	新潟市北区太田甲5762番地1		
根拠法令	児童福祉法		
設置条例	新潟市児童館条例		
施設概要	敷地面積 1,367.53平方メートル、延床面積353.89平方メートル 建物構造 鉄骨造平屋立て 主な施設内容（構成施設の内容）集会室（60.35平方メートル）、図書室（43.02平方メートル）、遊戯室（118.15平方メートル）、事務室（19.73平方メートル）、他		

施設設置目的
児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、及びその情操をゆたかにすることを目的として設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
1 地域児童に健全な遊びを提供し、その心身を健やかに育成するとともに保護者等による地域組織活動の育成助長を図る。 2 地域の乳幼児と保護者のために必要な遊びの場や情報の提供などを行い、子育てを支援する。 3 学校等、児童に関わる諸機関と連携を密にして、児童をはじめ地域住民に親しまれる施設とする。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	利用者数	地域の児童が恒常的に来館しているか。	年間利用者数 14,706人 1日平均50人	A	0.95%増加
	地域との連携	地域コミュニティや小中学校との事業共同開催	18回	A	
	満足度	利用者(保護者)アンケートで「満足」が多数であるか	95%	A	満足度が非常に高い
	要望、苦情への対応	要望、苦情への対応が速やかにされたか	対応マニュアルは整備されている	A	
財 務	管理経費の節減	管理経費の節減の取り組み、工夫が十分であるか	光熱水費昨年比 △16%	A	経費節減について工夫、努力をしている。
業 務	仕様書等に定める事項の遵守	仕様書等に定める事項の遵守	遵守した	B	仕様書等に定める事項を遵守している。
	行事の実施	児童等を対象とした行事を計画どおり実施したか	事業計画実施率 100%	B	年間活動計画を確実に実施した
	事故・災害発生時の対応	マニュアルの策定、訓練等の実施状況	緊急時対応マニュアル策定 避難訓練3回実施	A	避難訓練等を計画的に実施し、事故等にも適切に対応した。
人 材	職員研修の実施	内部研修の実施、外部研修への参加が十分であるか	20回延べ35人参加	A	職員すべてが研修会に参加
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	遵守した	A	

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

地域とのつながりが深く、児童が地域と交流する機会を多く設けてきた。小規模施設の為、児童一人ひとりと深く関わり児童も伸び伸びと過ごすことできたと考える。集団が苦手な乳幼児親子が安心して気楽に過ごすことのできる児童館を今後もめざして行く方針。

利用者数については現在来館の少ない土曜の午後に目を引く行事を企画し児童の来館増につなげていき、また毎週水曜の継続企画を子どもが毎回挑戦する気になるような意欲を引き出す企画の工夫をしてゆきたい。

仕様書等に定める事項の遵守については障がい者施設の職員から講習を受け、障がい者(児)への理解と支援方法を学ぶ。また、行事の実施においては中学校や社協など新たな連携先との行事を企画してゆく方針。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

4館一括指定管理になったことで、効率的な運営を行っている。研修も充実し人材育成にはげんでいる。地域に根付いた児童館として、地域コミュニティと連携しながら運営を行った。施設管理では定期的に巡回し、修繕を行った。日常的な清掃は職員が行い、環境整備に努めた。管理経費節減についても工夫、努力し、成果を上げている。

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】参考書式例037

施設名	豊栄児童センター		
管理者名	特定非営利活動法人 新潟県ワーキングウーマン・サポートセンター	指定期間	平成24年4月1日 ~ 平成29年3月31日
担当課	北区健康福祉課		
所在地	新潟市北区東栄町2丁目14番26号		
根拠法令	児童福祉法		
設置条例	新潟市児童館条例		
施設概要	敷地面積 2,094,87平方メートル、建築面積612.26平方メートル、延床面積519.15平方メートル 建物構造 鉄骨造平屋立て 主な施設内容（構成施設の内容） ボランティア室（28.60平方メートル）、集会室（38.22平方メートル）、図書と映像の部屋（30.16平方メートル）、体育遊戯室（191.40平方メートル）、創作の部屋（38.58平方メートル）、事務室（31.83平方メートル）、他		

施設設置目的
児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、及びその情操をゆたかにすることを目的として設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
1 地域児童に健全な遊びを提供し、その心身を健やかに育成するとともに保護者等による地域組織活動の育成助長を図る 2 地域の乳幼児と保護者のために必要な遊びの場や情報の提供などを行い、子育てを支援する。 3 学校等、児童に関わる諸機関と連携を密にして、児童をはじめ地域住民に親しまれる施設とする。 4 中学生・高校生については、ボランティア活動など、目的をもった活動の育成・支援を行い、地域社会と協力連携しながら、社会的活動の拠点としての機能を有する施設とする。 5 大型児童センターとして、北区全体の児童が参加できる事業を盛り込んだ運営を行う。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	利用者数	地域の児童が恒常的に来館しているか。イベントや行事等について北区全体からの参加があるか。	年間利用者数 33,127人 1日平均92人 区内全小学校からの利用者あり	A	昨年度より6,181人増加。北区全体を対象に事業を行い、利用拡大に努めた。
	広報	ホームページやセンターだより等で行事等の情報提供がされたか	センターだよりのHPへの掲載 センターだより毎月発行	A	区内全小学校への配布など広報に努めた
	満足度	利用者(保護者)アンケートで「満足」が多数であるか	95%	A	満足度が非常に高い
	要望、苦情への対応	要望、苦情への対応が速やかにされたか	対応マニュアルが整備されている	A	迅速に対応した
財 務	管理経費の節減	管理経費の節減の取り組み、工夫が十分であるか	前年比0.007%	B	経費節減について工夫、努力をしている
業 務	仕様書等に定める事項の遵守	仕様書等に定める事項の遵守	遵守した	A	地域組織との連携事業について計画外の事業への協力も多数行った
	行事の実施	児童等を対象とした行事を計画どおり実施したか	事業計画実施率 100%	A	年間活動計画を確実に実施した
	事故・災害発生時の対応	マニュアルの策定、訓練等の実施状況	緊急時対応マニュアル策定 避難訓練2回実施	A	夜間防災訓練を行った
人 材	職員研修の実施	内部研修の実施、外部研修への参加が十分であるか	56回延べ111人参加	A	職員すべてが研修会に参加
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	遵守した	A	

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
- B: 要求水準(評価指標)が達成されている
- C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていな

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

地域組織活動を行なう母親の人材育成を行なった。子育て支援講座を通して仲間作りをし、地域ボランティアとしての活躍の場として、児童センターの活動で子どもたちのサポートをし積極的に充実した活動を行なった。子育て支援の地域拠点となるよう親子遊びや子育て講座により、日常的な来館につながった。特に0歳支援に力を入れ、未就園児の親子や育児休暇中の親が生き生きと楽しく過ごしてもらえるよう、虐待防止に努めた。それに伴う職員の研修にも力を入れ幅広い年代に対応できるよう質を高めた。日曜、祝日の開館が、就園、就学後も来館し、中高生となっても足を運ぶ姿が見られる。児童センターに来館していた子どもたちが、大学生、専門学校に進学し多世代が交流し社会的活動ができる地域福祉の場となっている。来館数増加により、光熱水費が増加したが、今後も引き続き管理経費の節電に努めていきたい。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

4館一括指定管理になったことで、効率的な運営を行っている。研修も多方面にわたり充実し人材育成に取り組んだ。北区全体を見渡す児童館として行っている北地区児童へのバス運行も知名度が上がり、全小学校区からの来館に結びついている。他区の児童館と情報交換をし、事業に活かしている。地域とも連携し、学習ボランティアや行事への講師として参加してもらうほか、区主催の子育て事業にも積極的に協力している。施設管理では日常的な清掃や軽微な修繕は職員が行い、環境整備に努めた。管理経費節減についても工夫し努力している。